

アンケート 施設名 _____

記載者名 _____

施設の形態 (ひとつ選択)

病院 有床診療所 無床診療所 その他 (_____)

治療を担当した診療科

一般外科 血管外科 心臓血管外科 整形外科 循環器内科 一般内科 婦人科
 脳神経外科 形成外科 泌尿器科 皮膚科 その他 (具体的に _____)

平成 28 年 1 月 1 日から 12 月 31 日まで新たに受診診療した静脈性潰瘍 (疑いを含む) の患者さんの症例カード
です。症例数に応じてコピーしてください。左右別に下線の部分にご記入、 の欄にチェックしてください。

静脈疾患 (逆流・閉塞・両方) 受診者の総数 (_____ 例 _____ 肢)

患者イニシャル _____ 患者 No. _____ 年齢 _____ 歳 性別 (男 女)

発症 _____ 年 _____ 月 _____ 日 発症から診断開始まで _____ 日

*患者個人情報第三者に特定できないように No. は通し番号としてください。

診療内容 診断のみ 治療のみ 診断および治療

診断と所見

患肢

右

左

診断方法 (実施したものすべて)

超音波 duplex 造影 CT
 静脈造影 (上行性 下行性 瘤)
 連続波ドプラ MRI
 APG SPG PPG
 RI 静脈造影
 理学所見のみ
 その他 (具体的に _____)

超音波 duplex 造影 CT
 静脈造影 (上行性 下行性 瘤)
 連続波ドプラ MRI
 APG SPG PPG
 RI 静脈造影
 理学所見のみ
 その他 (具体的に _____)

潰瘍の部位、大きさ、数 (複数あれば追記してください)

大腿 (膝窩以上) (_____) 個 _____ mm x _____ mm
 膝周辺 (_____) 個 _____ mm x _____ mm
 下腿 内側 外側 (_____) 個 _____ mm x _____ mm
 足関節 内果 外果 (_____) 個 _____ mm x _____ mm
 足 足背 足底 (_____) 個 _____ mm x _____ mm
 足趾 (_____) 個 _____ mm x _____ mm

大腿 (膝窩以上) (_____) 個 _____ mm x _____ mm
 膝周辺 (_____) 個 _____ mm x _____ mm
 下腿 内側 外側 (_____) 個 _____ mm x _____ mm
 足関節 内果 外果 (_____) 個 _____ mm x _____ mm
 足 足背 足底 (_____) 個 _____ mm x _____ mm
 足趾 (_____) 個 _____ mm x _____ mm

潰瘍の病因 (複数回答可)

表在静脈瘤 深部静脈血栓後遺症
 原発性深部静脈不全 不全穿通枝
 リンパ浮腫をともなう静脈高血圧
 廃用性浮腫をともなう静脈高血圧
 単純肥満による静脈高血圧
 全身疾患 (例: SLE) をともなう静脈高血圧
(疾患名: _____)
 動静脈疾患混合性
 その他 (_____)
 原因不明

表在静脈瘤 深部静脈血栓後遺症
 原発性深部静脈不全 不全穿通枝
 リンパ浮腫をともなう静脈高血圧
 廃用性浮腫をともなう静脈高血圧
 単純肥満による静脈高血圧
 全身疾患 (例: SLE) をともなう静脈高血圧
(疾患名: _____)
 動静脈疾患混合性
 その他 (_____)
 原因不明

*原因が特定できなかった症例についてお伺いします。

特定できなかった理由はなんですか？

検査したが特定できず
 診断にいたる検査が不十分
 その他: 具体的に (_____)

Basic GEAP 分類 付表に従ってチェックを入れてください。

患肢

□右

- C5 □C6 □S □A
- Ec □Ep □Es □En
- As □Ap □Ad □An
- Pr □Po □Pr, o □Pn

□左

- C5 □C6 □S □A
- Ec □Ep □Es □En
- As □Ap □Ad □An
- Pr □Po □Pr, o □Pn

付表 (JVS 2004:40:1251- 1252)

Clinical classification	C5	healed venous ulcer	S	Symptomatic
	C6	Active venous ulcer	A	Asymptomatic
Etiological classification	Ec	congenital		
	Ep	primary		
	Es	secondary		
	En	No venous cause identified		
Anatomical classification	As	Superficial veins		
	Ap	Perforator veins		
	Ad	Deep veins		
	An	No venous location identified		
Pathophysiologic classification	Pr	reflux		
	Po	obstruction		
	Pr, o	Reflux and obstruction		
	Pn	No venous pathophysiology identified		

Venous Clinical Severity Score (VCSS) 付表に従って点数を記載して下さい。

患肢

□右

- 痛み()
- 静脈瘤分布域()
- 静脈性浮腫()
- 色素沈着()
- 下腿炎症()
- 下腿硬結()
- 活動性潰瘍数()
- 最大活動性潰瘍の径()
- 潰瘍病脳期間()
- 弾性着衣の使用()
- 計()

□左

- 痛み()
- 静脈瘤分布域()
- 静脈性浮腫()
- 色素沈着()
- 下腿炎症()
- 下腿硬結()
- 活動性潰瘍数()
- 最大活動性潰瘍の径()
- 潰瘍病脳期間()
- 弾性着衣の使用()
- 計()

付表

VCSS system used by National venous screening program (JVS 2011; 54: 4S) を和訳

	無し (0)	軽度 (1)	中等度 (2)	高度 (3)
痛み	なし	時々	毎日	毎日・鎮痛剤服用
静脈瘤分布域	なし	少ない	多発 (大腿 or 下腿)	広範 (下肢全体)
静脈性浮腫	なし	夕方のみ	午後から	朝からあり
色素沈着	なし	限局的・古い	やや広範・比較的最近	下腿全体・新しい
炎症	なし	軽度・潰瘍周囲に限局	中等度・下腿遠位 1/3	高度・下腿遠位 1/3 以上
硬結	なし	内果外果周囲に限局 < 5cm	内側 or 外側に限局 かつ下腿遠位 1/3 未満	ほぼ全周性 or 下腿遠位 1/3 以上
活動性潰瘍数	なし	1 個	2 個	> 2
最大活動性潰瘍径	なし	2cm 以下	2-6cm	> 6cm
潰瘍病脳期間	なし	3 ヶ月未満	3-12 ヶ月	> 1 年
弾性着衣使用	なし	時々使用	ほとんど毎日使用	毎日使用

